

Ubiquitous Solution Company

KDDI CORPORATION

Designing The Future



2008年3月期第1四半期決算

2007年 7月23日

この配付資料に記載されている業績目標及び契約数目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績及び契約数は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

1. 第1四半期決算総括

1 連結ベース

➤ 移動通信事業 (au + ツーカー) は引き続き好調であり、新サービスの拡販途上にある固定通信事業の営業損失を吸収し、売上は前年同期比+5.7%、営業利益は同+15.6%の増収・増益。

2 移動通信事業 (au + ツーカー)

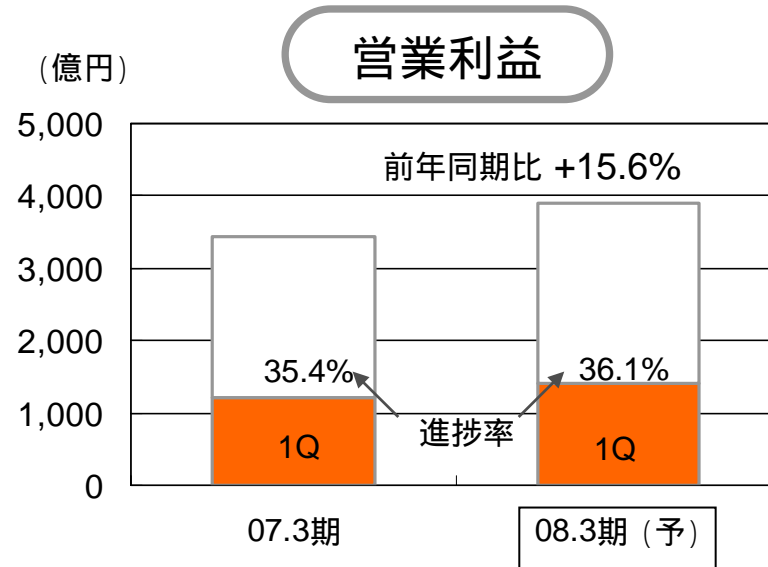
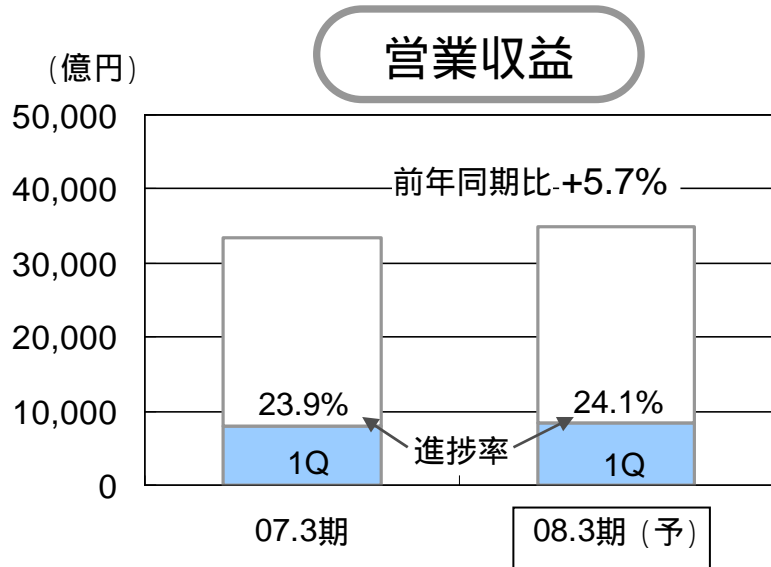
- 売上は前年同期比+5.5%、営業利益同+16.7%の増収・増益。
- 6月末累計シェア29.3% (au:28.7%、ツーカー:0.6%) に対し、1Qの純増シェアは38.9% (au:59.3%、ツーカー:-20.3%)^{注1}。
- 1QのMNP^{注2} による純増数は19.2万 (au:20.0万、ツーカー:-0.9万) と好調に推移。
- auのWIN契約数は6月末1,575万と着実に増加。うち、パケット定額制契約率77%。
- ツーカーのauへの同番移行は1Qに17万、累計で230万 (2005年10月 ~) と2008年3月末のサービス終了に向け、スムーズに進捗。

3 固定通信事業

- 売上は前年同期比ほぼ横ばいで、営業利益は131億円の赤字。
- 6月末のKDDIメタルプラスの契約数は300万を突破 (301万)、同ひかりone (FTTH) は64万に増加。

4 JCNグループを連結子会社化 (6月27日)。

2. 連結決算

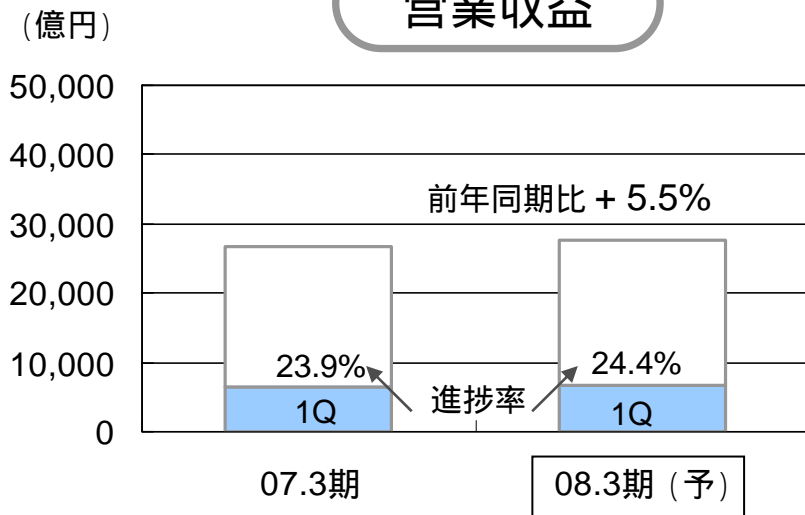


(億円)

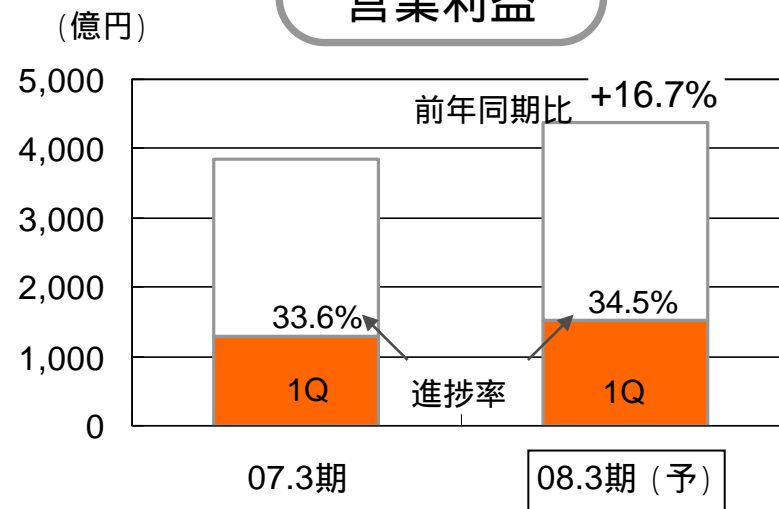
	07.3期		08.3期(予)			
	1Q		1Q	前年同期比	進捗率	
営業収益	7,984	33,353	8,441	5.7%	24.1%	35,000
営業利益	1,219	3,447	1,409	15.6%	36.1%	3,900
マージン	15.3%	10.3%	16.7%	-	-	11.1%
経常利益	1,224	3,509	1,427	16.6%	36.6%	3,900
当期純利益	756	1,867	825	9.0%	37.5%	2,200
FCF	480	2,965	-605	-	-	20
EBITDA	2,017	6,917	2,253	11.7%	29.3%	7,700
マージン	25.3%	20.7%	26.7%	-	-	22.0%

3. 移动通信事業 / au + ツーカー (PDC)

営業収益



営業利益



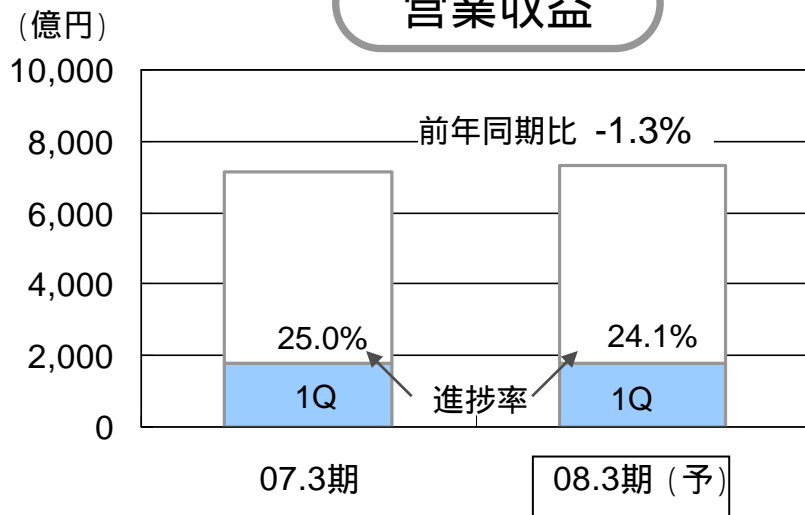
(億円)

	07.3期		08.3期(予)			
	1Q		1Q	前年同期比	進捗率	
営業収益	6,398	26,774	6,748	5.5%	24.4%	27,630
au	6,140	26,106	6,700	9.1%	24.3%	27,560
ツーカー	258	668	48	-81.3%	69.1%	70
営業利益	1,297	3,857	1,513	16.7%	34.5%	4,380
マージン	20.3%	14.4%	22.4%	-	-	15.9%
経常利益	1,300	3,935	1,532	17.8%	34.6%	4,430
当期純利益	779	2,095	882	13.2%	34.9%	2,530
FCF	496	2,948	-286	-	-	1,260
EBITDA	1,768	5,981	2,072	17.1%	30.4%	6,810
マージン	27.6%	22.3%	30.7%	-	-	24.6%

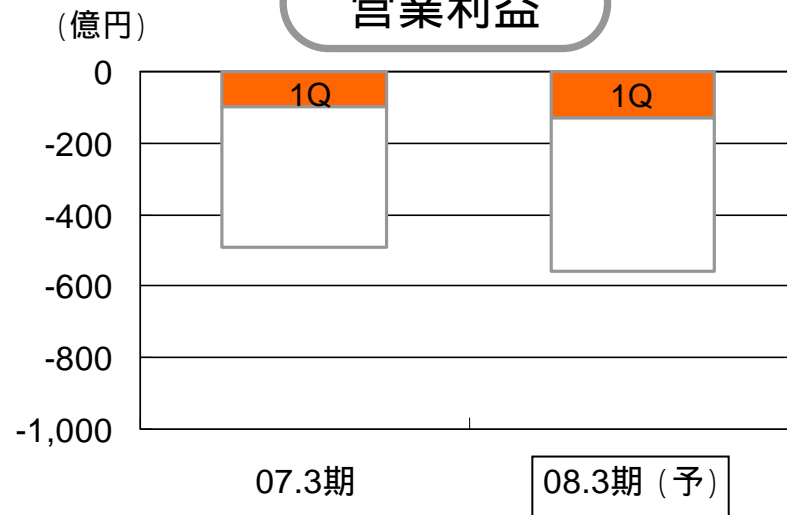
	07.3期		08.3期(予)	
	1Q		1Q	
契約数(千)	25,957	28,188	28,709	30,000
内モジュール系	607	699	736	740
au 計	23,616	27,317	28,110	30,000
WIN(EV-DO)	9,460	14,549	15,753	18,750
1X	13,367	12,170	11,805	-
cdmaOne	789	597	552	-
ツーカー(PDC)	2,341	872	600	0

4. 固定通信事業

営業収益



営業利益



赤字のため前年比はN.A.

(億円)

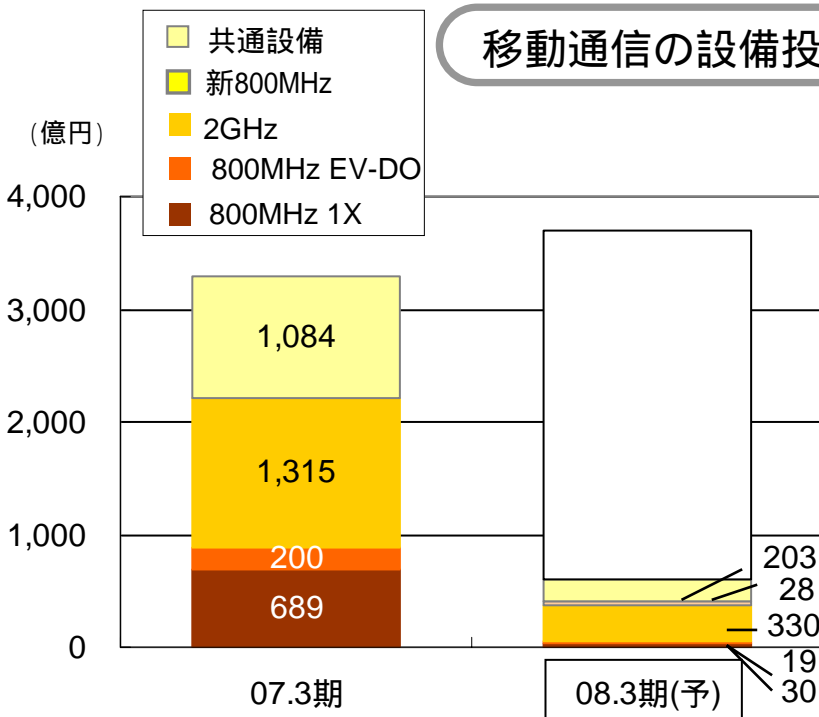
	07.3期		08.3期(予)			
	1Q		1Q	前年同期比	進捗率	
営業収益	1,788	7,144	1,765	-1.3%	24.1%	7,330
営業利益	-99	-490	-131	-	-	-560
マージン	-5.5%	-6.9%	-7.4%	-	-	-7.6%
経常利益	-97	-472	-128	-	-	-600
当期純利益	-41	-234	-74	-	-	-350
FCF	30	63	-85	-	-	-950
EBITDA	218	809	153	-29.8%	20.9%	730
マージン	12.2%	11.3%	8.7%	-	-	10.0%

契約数 (千)	07.3期		08.3期(予)	
	1Q		1Q	
ADSL	1,555	1,512	1,495	1,500
ひかりone(FTTH)	181	* 592	635	900
KDDIメタルプラス	2,223	2,813	3,010	3,200

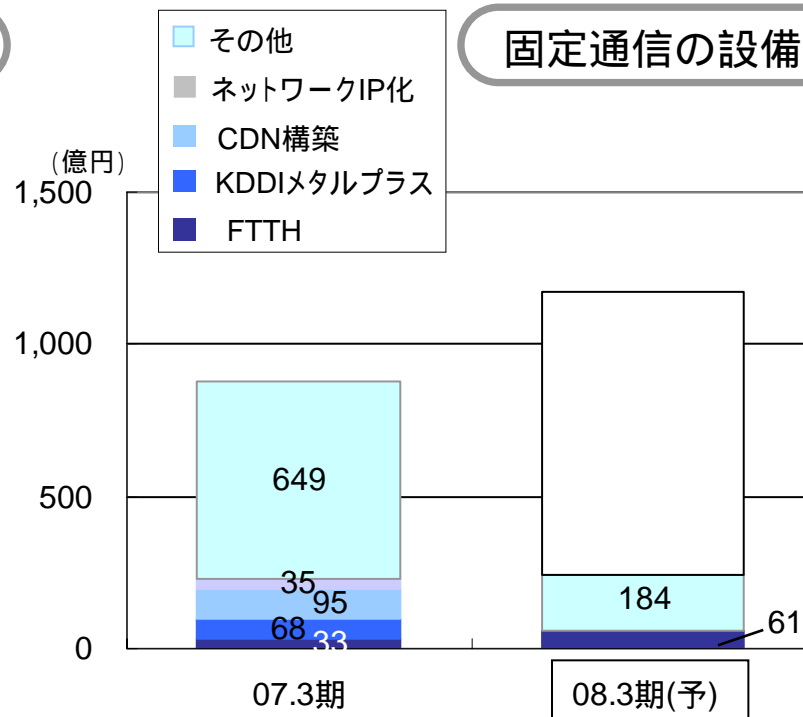
(注) ひかりone(FTTH) 契約数は07.3期末より旧TEPCOひかり回線を含む。

5. 設備投資

移动通信の設備投資



固定通信の設備投資



(注) 08.3期よりFTTH以外は全てその他に分計

(億円)

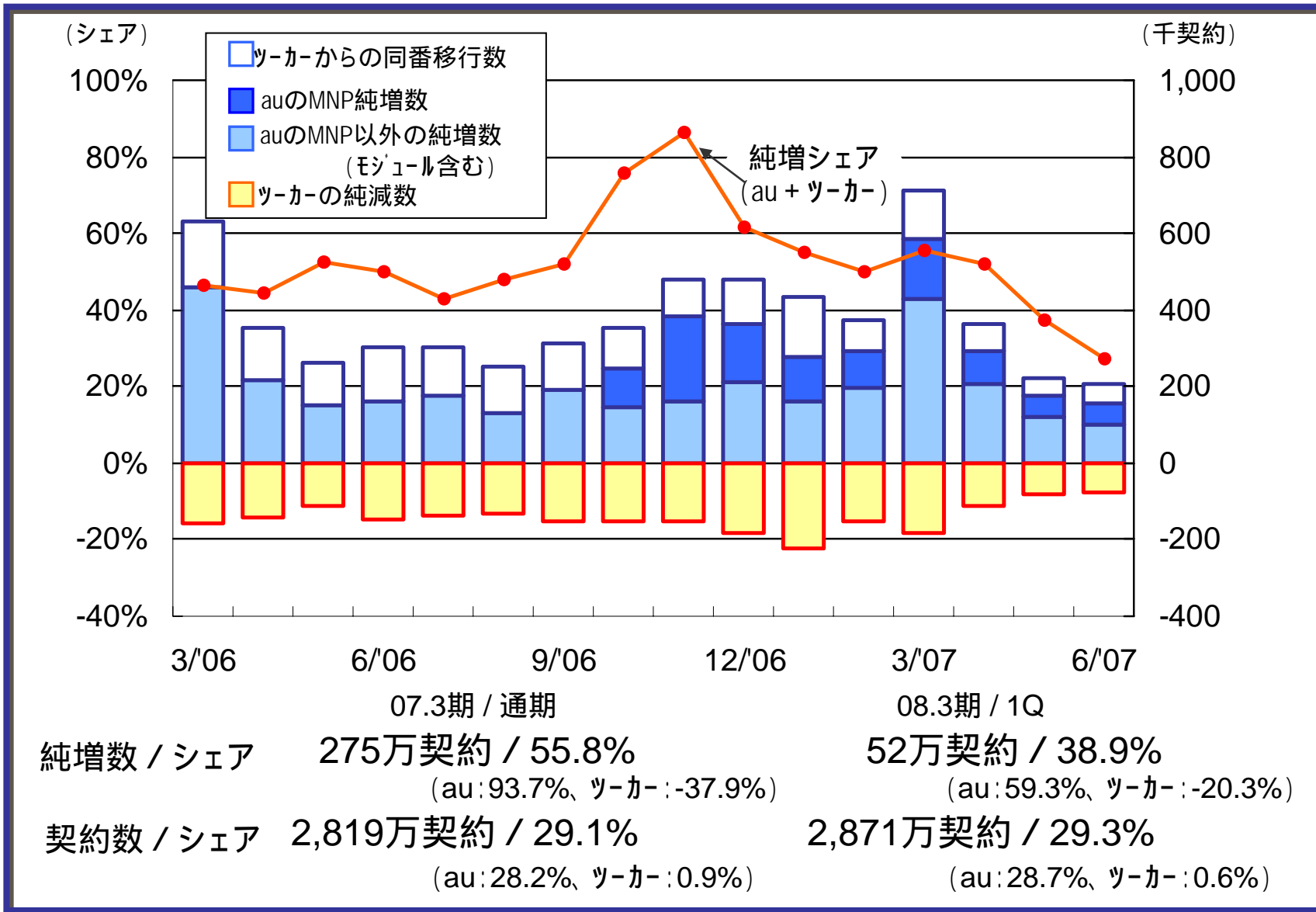
	07.3期		08.3期(予)			
	1Q		1Q	前年同期比	進捗率	
設備投資(支払) 連結	750	4,385	888	18.4%	17.8%	5,000
移动通信	514	3,289	610	18.7%	16.5%	3,700
固定通信	184	880	245	33.3%	21.0%	1,170

各事業の状況

移动通信事業
au / ツーカー(PDC)

固定通信事業

1.1. KDDI (au + ツーカー) の純増

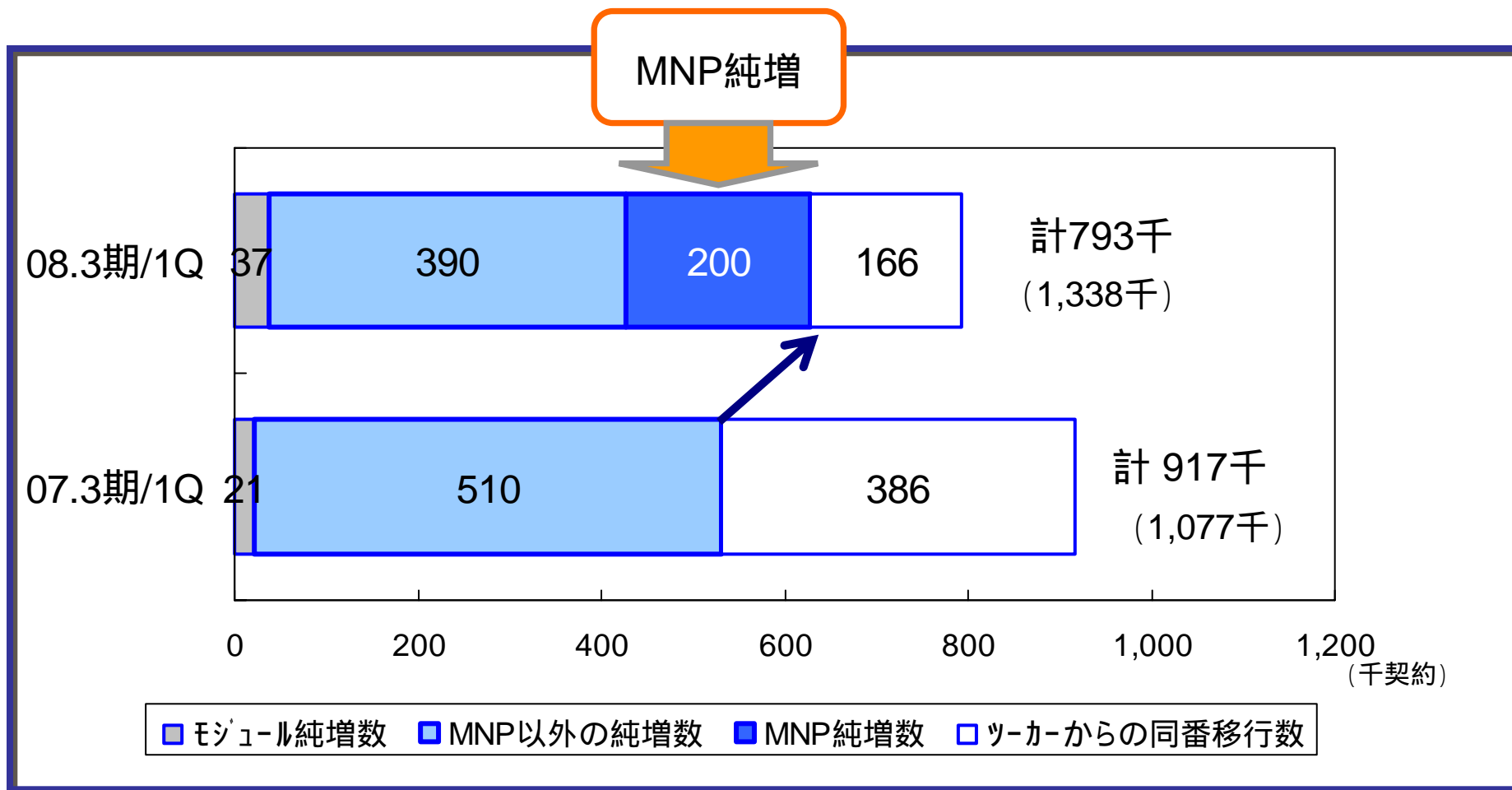


(注) イー・モバイルの契約数については四半期開示のため、月次のグラフには含まないが、1Qのシェアには含める。

1.2. auの1Q純増内訳(前年比較)

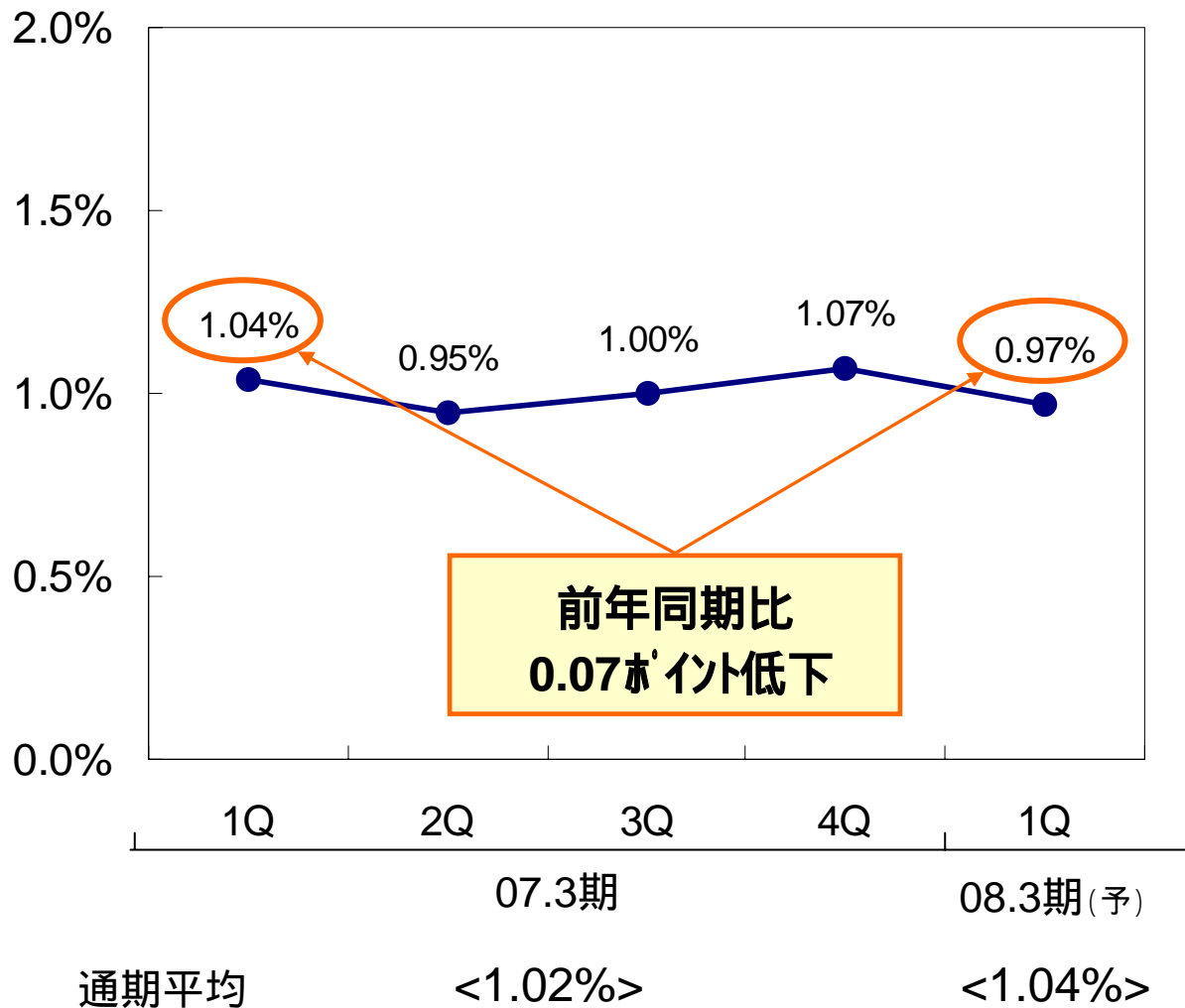
MNPによる純増数累計(2006年10月24日~)は、2007年6月に100万契約を突破。
(KDDI:+1,008千、au:+1,054千、ツーカー:-46千)

ツーカーの同番移行を除いたベースでは、MNPによる純増が前期比で純増数増加に貢献。



(注) ()は市場全体の純増数。

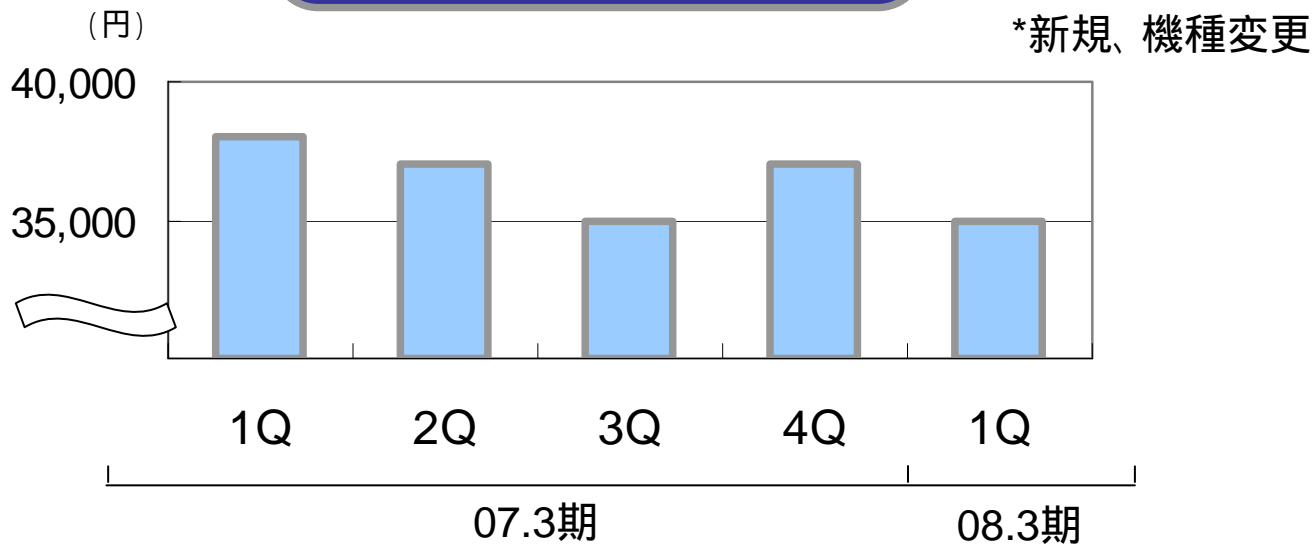
1.3. auの解約率



(注) 解約率はモジュール系を除く。

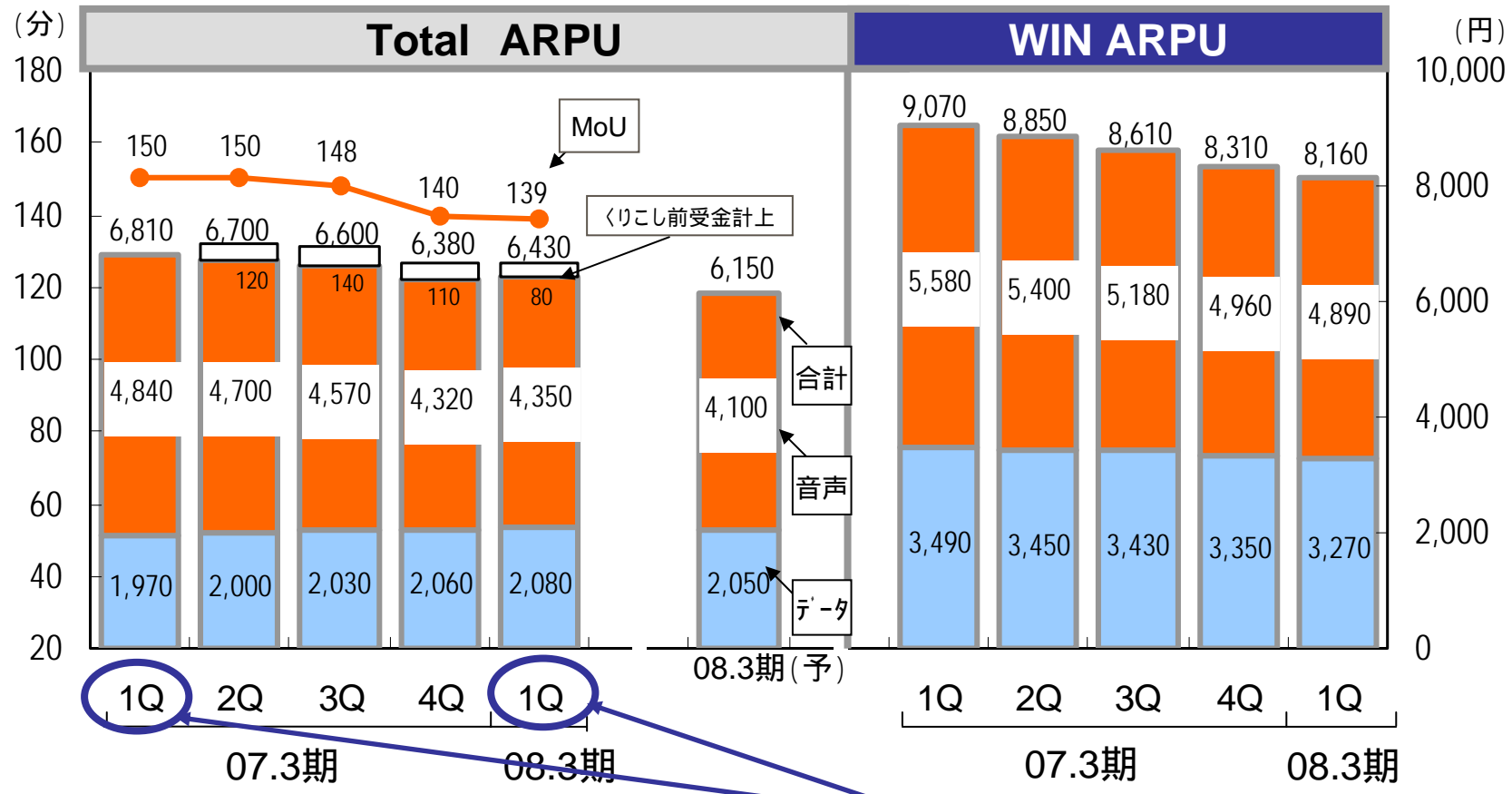
1.4. auの販売コミッション

コミッション平均単価*



	07.3期				5,680	08.3期(予)	
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	
販売コミッション総額 (億円)	1,240	1,290	1,450	1,700	5,680	1,240	5,650
コミッション平均単価(円)	38,000	37,000	35,000	37,000	37,000	35,000	36,000
販売台数(万台)	327	352	411	465	1,555	353	1,570

1.5. auのARPUの推移



通期平均	07.3期	08.3期(予)
合計	6,610円	6,150円
うち音声	4,590円	4,100円
データ	2,020円	2,050円

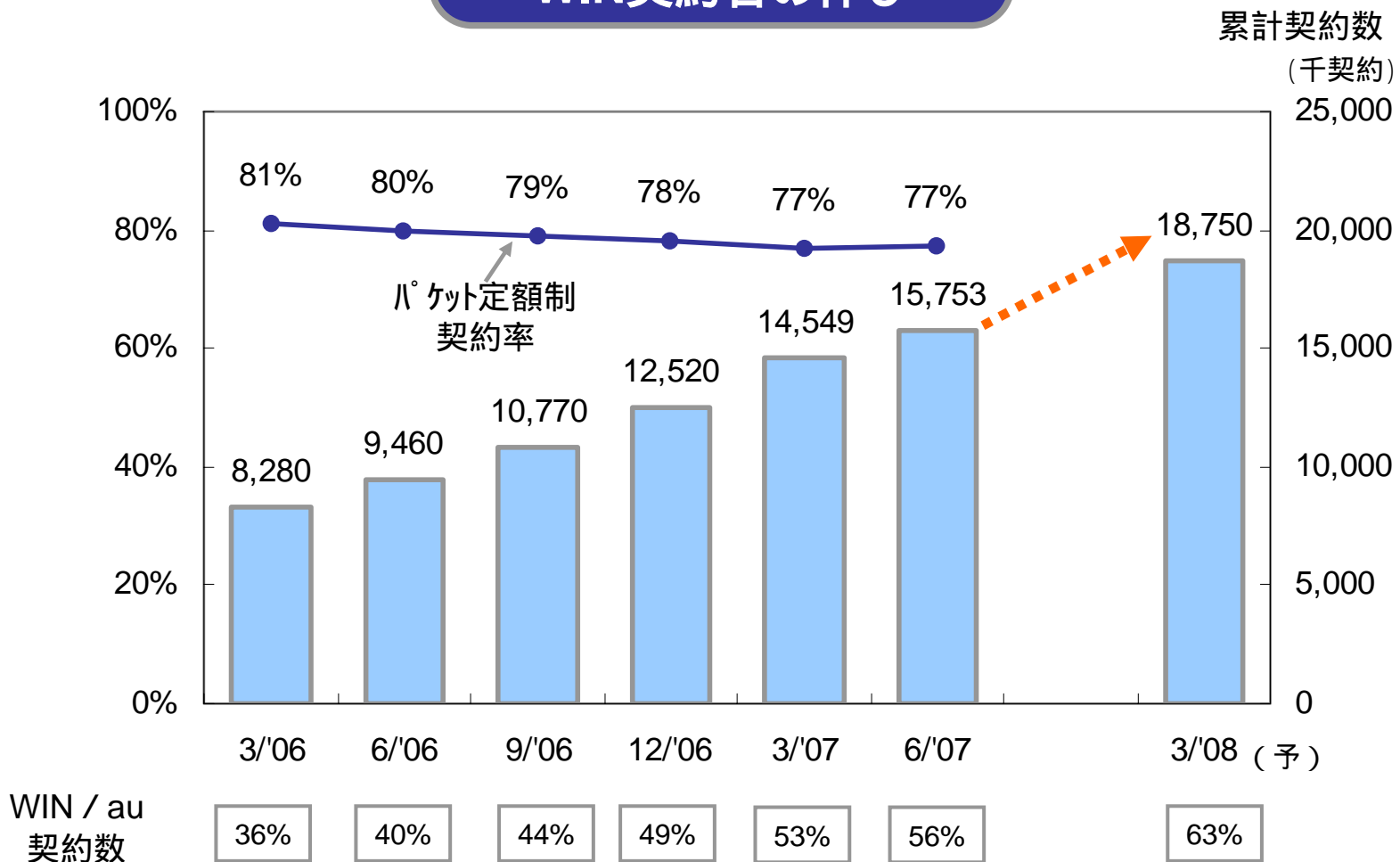
前年同期比	
合計	380円 (5.6%)
うち音声	490円 (10.1%)
データ	+ 110円 (+ 5.6%)

1.6. WINの状況



6月末時点でWINの契約数の割合はau全体の56%に増加、
うち、パケット定額制の契約率は77%と引続き高水準。

WIN契約者の伸び



2. 総合的な商品力の強化

伝送能力、コスト競争力等インフラの強みにより、端末、料金、コンテンツの総合的な商品力強化による差別化を図る。

端末



- 07夏モデル15機種を発売
- WIN12機種のうちワンセグ搭載7機種

料金

ダブル定額 ライト

基本使用料、いきなり半額!

誰でも割

コンテンツ&アプリケーション



LISMO

EZ「着うたフル」



EZニュースフラッシュ

au My Page

インフラ

cdmaOne

1998年

CDMA2000
1x

2002年

1xEV-DO
(Rev.0)

2003年

BCMCS

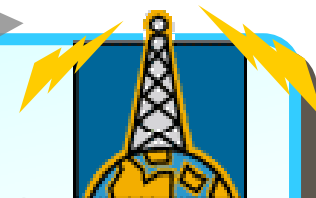
CDMA 1X

WIN

1xEV-DO
Rev.A

2006年12月

2006年9月



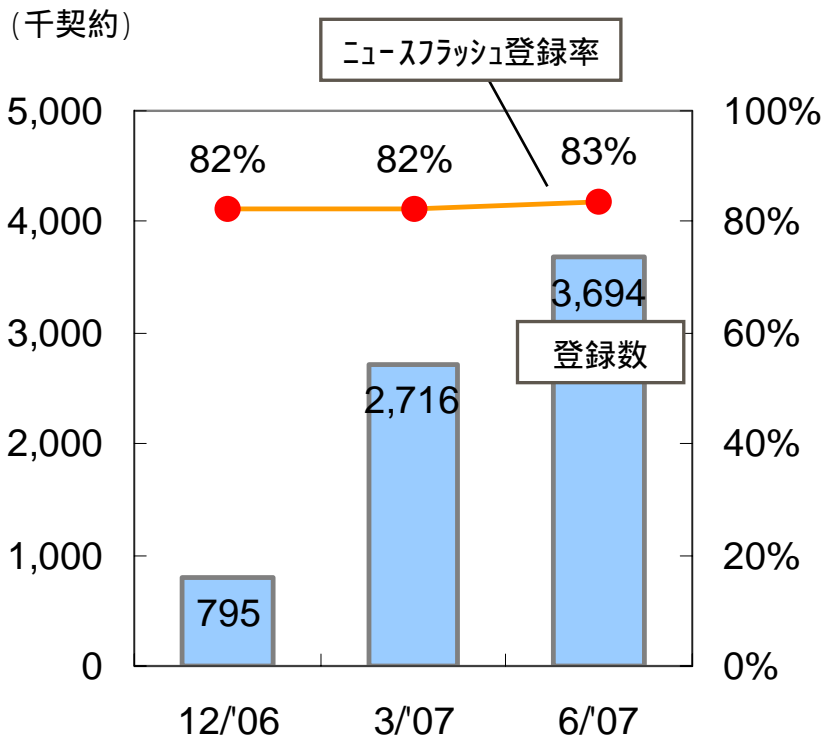
Evolution

3. コンテンツ利用の拡大

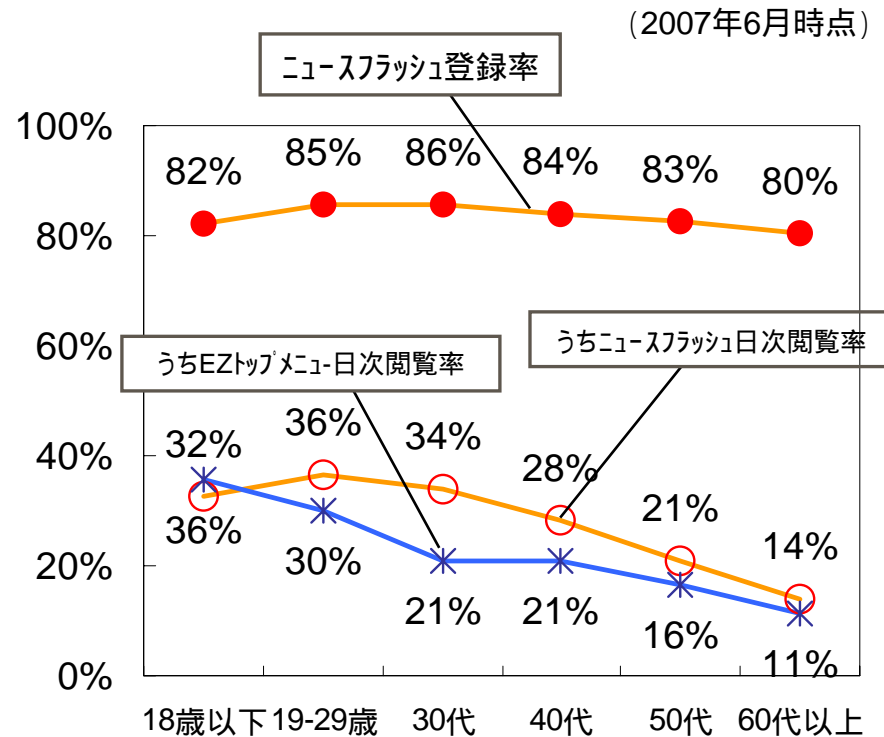
BCMCS*対応に伴い、2006年9月に開始した「EZニュースフラッシュ」は2007年6月末時点で、登録率83%、登録数369万と順調に増加。
*Broadcast Multicast Service

「EZニュースフラッシュ」の登録率は、年代に拘らず、8割台と高い。

「EZニュースフラッシュ」の登録数の伸び



「EZニュースフラッシュ」の年代別登録率

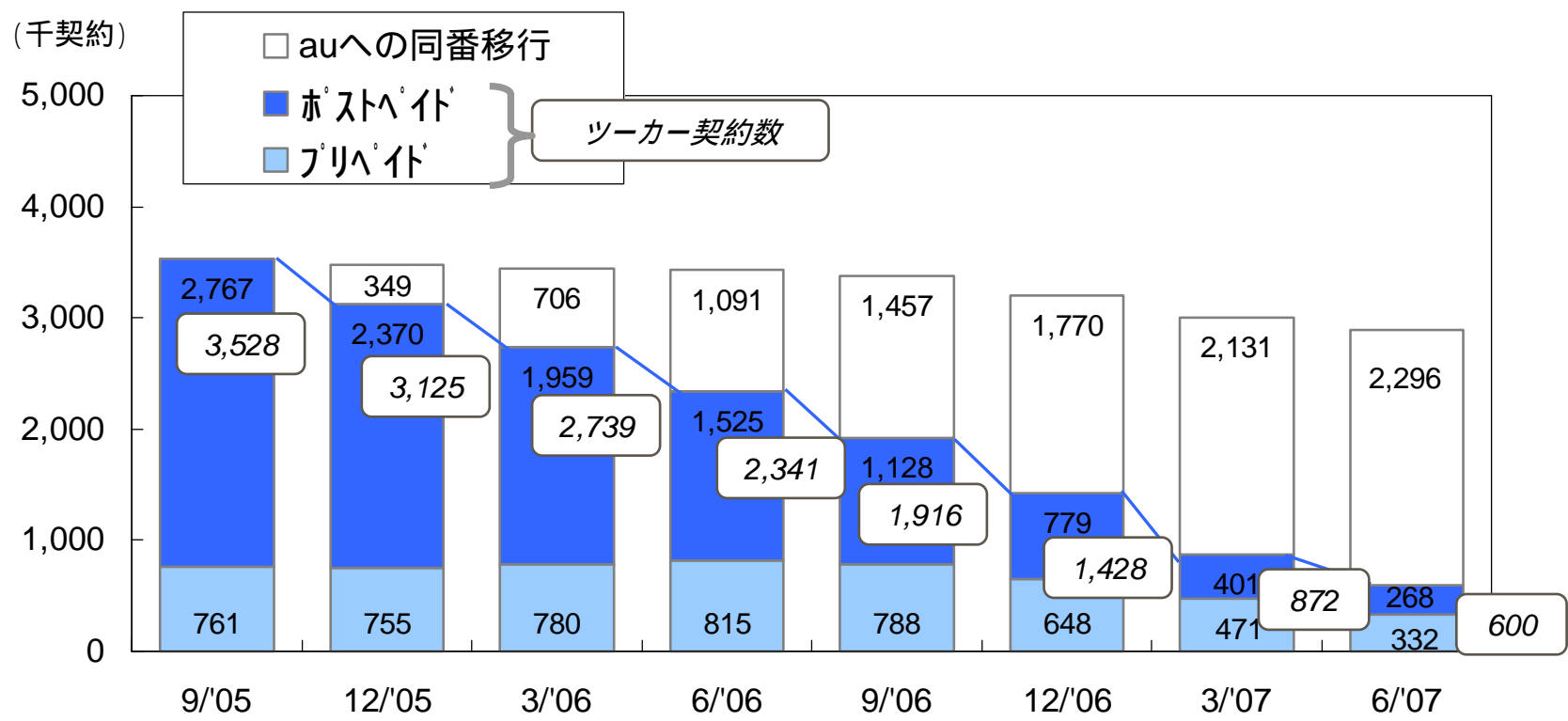


(注)それぞれの登録率は、ニュースフラッシュ対応端末保有者で、かつ、EZweb契約者に対する割合。

4. ツーカー・サービス終了に向けて

ツーカーのauへの同番移行は1Qに17万、累計で230万(2005年10月～)と2008年3月末のサービス終了に向け、スムーズに進捗。

ツーカーの契約数推移

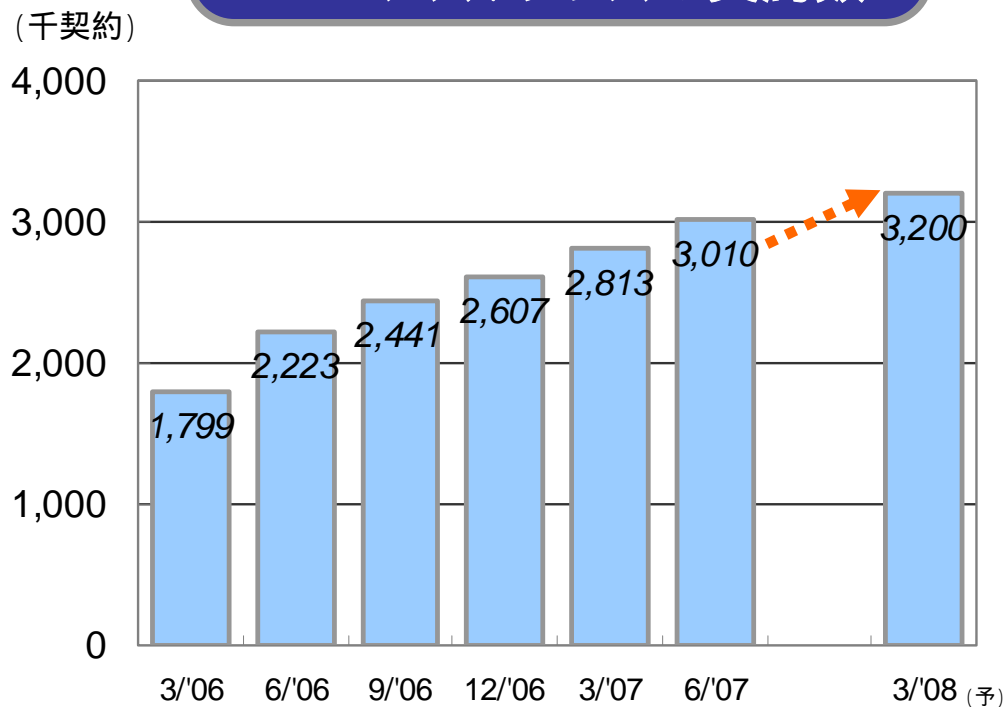


1. KDDIメタルプラス



KDDIメタルプラスの6月末累計契約数は300万を突破(301万)。

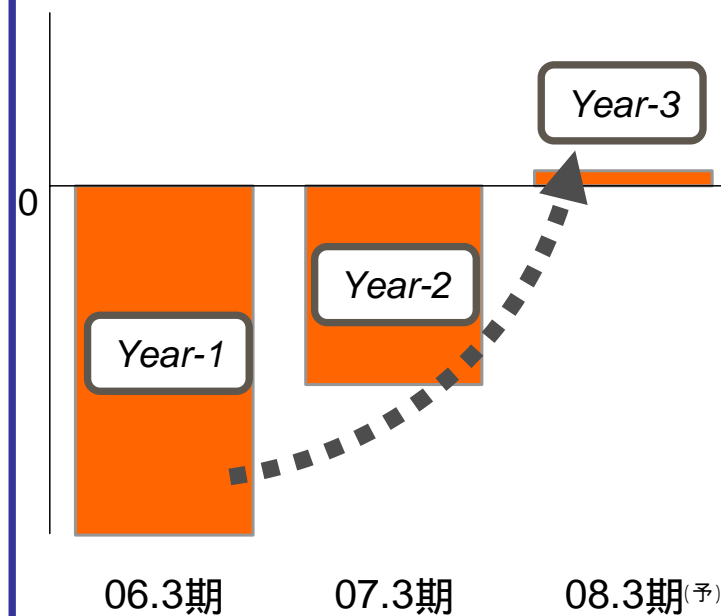
KDDIメタルプラスの契約数



Year-2

Year-3

KDDIメタルプラスの営業利益イメージ



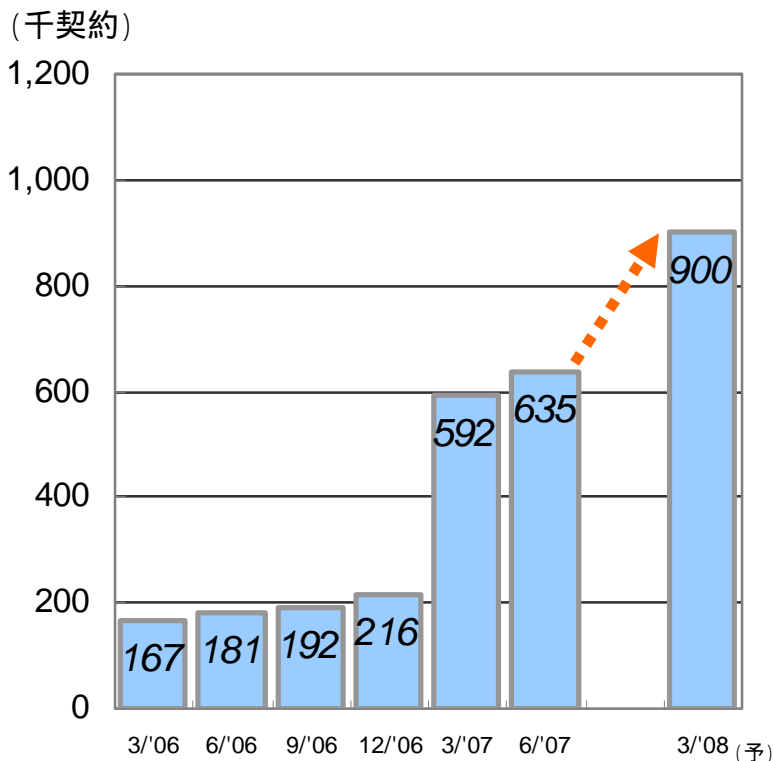
2. ひかりone (FTTH)



ひかりone (FTTH) の6月末の累計契約数は64万に増加。

東京電力FTTH事業統合の影響を含めても、固定通信事業の営業赤字は06.3期が底の予定。

ひかりoneの契約数



固定通信事業の営業利益イメージ

